

備前市事務事業評価シート

(平成20年度事業)

事業の概要			
事業開始年度 平成17年度～			
総合計画	大項目	基本目標	04 もてなしの心とたくましさのあるまちづくり
	中項目	基本施策	01 豊かな食を支えるまちづくり
	小項目	施策	03 水産業
事務事業名			05 水産業振興施設管理運営事業
根拠法令・規程等			備前市多目的集会所施設設置条例、同施行規則
担当課(室)			日生総合支所管理課
職・氏名			課長補佐・濱山 一泰
電話			0869-72-1259

事業の実施	
対象(誰・何に対して)	公共施設及びその利用者
目的(何のために)	漁業従事者と都市住民等との交流の場の提供
行政活動(どのような方法で)	備前市多目的集会所施設(日生うおしま会館・頭島かた舟会館)の管理運営
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	交流の促進

事業の実績					
実施項目	単位	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績	
日生うおしま会館の稼働日数	日	70	77	75	
頭島かた舟会館の稼働日数	日	134	118	121	
日生うおしま会館の利用者数	人	3,130	3,188	3,194	
頭島かた舟会館の利用者数	人	4,381	3,745	3,702	
事業費					
直接事業費	千円	0.02人	132	0.03人	224
必要人員	人	132	224	0.03人	278
必要人員	人	132	224	0.03人	278
財源					
国	千円				
県	千円				
市	千円				
その他	千円				
一般財源	千円	132	224		278
受益者負担比率	%				

結果指標					
結果指標名	単位	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績	
稼働日数	日	204	195	196	
対前年対比	%	-	95.6%	100.5%	
活動コスト	円	132,000	224,000	278,000	
単位当たりコスト	円	647	1,149	1,418	
利用者数	人	7,511	6,933	6,896	
対前年対比	%	-	92.3%	99.5%	
活動コスト	円	132,000	224,000	278,000	
単位当たりコスト	円	18	32	40	

事業の成果					
成果指標名	年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	到達目標値
備前市多目的集会所施設(日生うおしま会館・頭島かた舟会館)の稼働日数	目標値(A)	200	200	200	230
	実績値(B)	204	195	196	到達目標年度
	達成率(B/A)	102.0%	97.5%	98.0%	毎年
成果指標設定の考え方・式や説明					
稼働日数					

事業の目的、対象、内容を考えてながら目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		妥当性評価<A~E>	
妥当性の評価	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある <input type="checkbox"/> 類似した事業がある	判定理由・課題認識
	市民ニーズ	<input type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い <input type="checkbox"/> 説明	日生うおしま会館・頭島かた舟会館の両会館とも、交流の場として活用されており妥当である。
効率性の評価	コスト	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	効率性評価<A~E> C 判定理由・課題認識
	目的達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない	日生うおしま会館は日生町漁業協同組合本所事務所、頭島かた舟会館は当組合頭島支所事務所と併設しているため、施設の維持管理費は利用料及び漁協費で賄っているため、市費からの支出はない。
有効性の評価	市民参画度	<input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映させる仕組みがある <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプランづくりから市民参加を得る手段をとっている	有効性評価<A~E> C 判定理由・課題認識
	市民参画度		「日生の漁業の歴史」を学んだり、「漁業体験」ができる施設となるよう、関係施設等とタイアップを図りながら有効に活用する。

平成21年度の状況							
目標値	結果指標量①	200	結果指標量②	7,000	成果指標量	200	
状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
説明	日生町漁業協同組合と備前市多目的集会所施設指定管理者協定書を締結する。指定期間は、平成21年4月1日から平成24年3月31日までである。						

総合評価		評価区分<A~E>
魅力と活力ある漁村環境づくりの研修等の場として活用されており、今後も都市と漁村との交流を深め、漁業の歴史や漁業体験を通して、水産業の重要性や役割について理解を深めてもらう。		妥当性 有効性 効率性 C

平成22年度以降の方向性・内容						
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
説明	日生うおしま会館・頭島かた舟会館とも日生町漁業協同組合事務所と併設しているため、譲渡等を含め施設の管理運営について検討する。なお、日生うおしま会館は国庫補助事業で設置しているため、国及び県と事前協議が必要である。					
改善がある場合	評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果		